

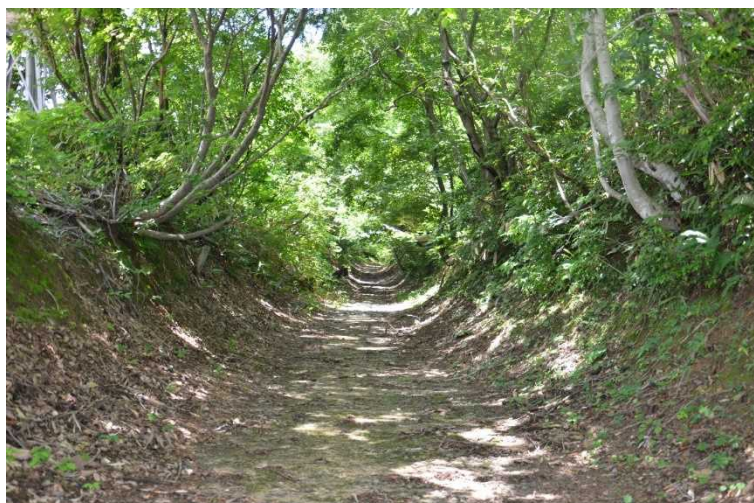
3 2. ^{ほくりくどう}北陸道—^{くりからとうげごえ}倶利伽羅峠越

選定箇所：^{たけのはし}竹橋～^{やまもり}山森～^{くりから}倶利伽羅（石川県津幡町）、^{さるがぼぼ}猿ヶ馬場～^{すなさか}砂坂～^{やたてやま}矢立山
～^{いししか}石坂（富山県小矢部市）

概要：古代より官道となり、畿内と日本海側中部を結ぶ重要な路線となってきた。平安時代末期には信濃国の武将木曾義仲が平家の大軍を撃ち破った倶利伽羅合戦の舞台となり、江戸時代には参勤交代の往還道としても利用された。



倶利伽羅峠（石川県津幡町）



倶利伽羅峠（富山県小矢部市）